

- 7月26日 第1回課外講座 「地球環境保全と技術開発」 地球環境産業技術研究機構
 11月22日 第2回課外講座 「身近な生態系から学ぶ」 琵琶湖博物館

1997年 第V期CASA地球環境大学

「地球温暖化を防ぐために-COP3に向けて-」

- 5月24日 第1回講座
 「地球温暖化とCOP3-市民・NGOの役割」山村恒年氏 (CASA代表理事)
 「世界キリスト教連合の地球温暖化問題への取組」デビット・ホールマン氏
 (世界キリスト教連合)
- 6月21日 第2回講座
 「ヨーロッパにけるエコ効率革命」畑明郎氏 (大阪市立大学助教授)
 「容器・包装店頭リサイクルの実践例」藤井外志枝氏 (大阪いずみ市民生協理事)
 藤井泰裕氏 (大阪いずみ市民生協理事)
- 10月11日 第3回講座
 「地球温暖化問題と私たちの暮らし」植田和弘氏 (京都大学教授)
 「家庭にけるエネルギー使用と地球温暖化問題」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)
- 8月30日 第4回講座
 「化石燃料からの脱却-再生可能エネルギーの可能性」和田武氏 (立命館大学教授)
 「省エネルギー家屋を考える-太陽光パネル実践例」増田善信氏
 (元気象研究所長・元日本学術会議会員)
- 9月20日 第5回講座
 「温室効果ガスの20%削減はできるか」水谷洋一氏 (静岡大学助教授)
 「COP3にむけた温暖化防止条約の交渉状況について」小林哲也氏 (大阪大学大学院)
- 10月25日 第6回講座
 パネルディスカッション「地球温暖化防止への市民からの提案」
 パネリスト：上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)・鈴木靖文氏 (京都大学大学院)
 岡野登美子氏 (全大阪消費者団体連絡会・ゴミ問題懇談会委員長)
 コーディネーター：ハービー・A・シャピロ氏 (CASA代表理事)
- 7月1日 第1回課外講座 堺市クリーンセンター東第2工場
 10月6日 第2回課外講座 関西電力(株)六甲新エネルギー実験センター

1998年 第VI期地球環境大学

「いったいどうなる!?ダイオキシン-ダイオキシンとゴミの問題-」

- 5月16日 第1回講座 「ダイオキシン問題をどう見るか」泉邦彦氏 (CASA代表理事)
 6月20日 第2回講座 「ダイオキシン汚染の実態」宮田秀明氏 (摂南大学教授)
 7月18日 第3回講座 「環境ホルモンとダイオキシン」川添禎浩氏 (京都府立大学)
 9月19日 第4回講座 「ダイオキシンとごみの焼却」大久保貞利氏
 (廃棄物処分場問題全国ネットワーク)
- 10月17日 第5回講座 「ごみ処理とリサイクルシステム」森下研氏 (エコマネージメント研究所所長)
 11月21日 第6回講座 パネルディスカッション「ごみとダイオキシンをどう減らすか」
 パネリスト：大津恵子氏 (全大阪消費者団体連絡会・ゴミ問題懇談会委員長)
 池田一夫氏 (豊中市・伊丹市クリーンランド管理課資源化推進係)
 田口正巳氏 (立正大学教授)
 コーディネーター：早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 6月13日 第1回課外講座 「能勢町のダイオキシン問題現地調査」豊能郡美化センター
 9月29日 第2回課外講座 「ごみの最終処分場を見に行こう！」泉大津沖埋立処分場
 10月28日 第3回課外講座 「自治体のリサイクル施設の見学」吹田市資源リサイクルセンター

CASA 気候変動問題研究会

- 1995.10.14 第1回 気候変動問題研究会
 「COP3に向けた国際動向について」山村恒年氏 (関西学院大学教授)
 「COP3に向けた海外のNGOの状況」井上有一氏 (奈良産業大学助教授)
 「COP3に向けたCASAの活動について」泉邦彦氏 (京都工芸繊維大学教授)
- 1996.9.8 第2回 気候変動問題研究会
 「IPCC第2次評価報告書の第2作業部会報告について」
 泉邦彦氏 (京都工芸繊維大学教授)
 「気候変動枠組条約第2回締約国会議の成果と課題」早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 10.6 第3回 気候変動問題研究会
 「IPCC第2次報告書の温暖化の社会的経済的側面について」
 天野明弘氏 (関西学院大学教授)
- 11.3 第4回 気候変動問題研究会
 「日本政府の地球温暖化防止行動計画について」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)
 「議定書における日本政府のポジションについて」早川光俊氏 (CASA専務理事)
- 12.22 第5回 気候変動問題研究会
 「エネルギーと気候変動問題」青山政利氏 (近畿大学助教授)
 「AGBM5の報告」川阪京子氏 (CASAコーディネーター)
- 1997.2.16 第6回 気候変動問題研究会
 「環境問題の視点から考える食糧・農業問題」増原直樹氏 (大阪大学)
 「世界の食糧事情・日本の農業-地球環境保全とのかかわりで」
 川島利雄氏 (近畿大学教授)
- 3.23 第7回 気候変動問題研究会
 「AGBM6報告と共同実施」小林哲也氏 (大阪大学大学院)
 「排出許可証取引について」新澤秀則氏 (神戸商科大学助教授)
- 4.29 第8回 気候変動問題研究会
 「各国議定書案の比較」山本将氏 (大阪大学)
 「国際環境条約における法的拘束力について」山村恒年氏 (関西学院大学教授)
- 5.18 第9回 気候変動問題研究会
 「気候変動の影響」田中建氏 (関西学院大学)
 「気候変動問題に関する最近の自然科学的知見」岩本智之氏 (京都大学原子炉実験所)
- 6.14 第10回 気候変動問題研究会
 「気候変動における通産省の立場」山本将氏 (大阪大学)
 「運輸・交通部門におけるCO2削減策」水谷洋一氏 (静岡大学助教授)
- 7.20 第11回 気候変動問題研究会
 「炭素税を評価するためのモデル分析の現状」伴金美氏 (大阪大学教授)
 「産業界の気候変動問題対策の動向」上園昌武氏 (大阪市立大学大学院)

- 1997.8.31** 第12回 気候変動問題研究会
「家庭部門におけるCO2排出の現状と削減策」鈴木靖文氏（京都大学大学院）
「業務部門におけるCO2排出の現状と削減策」佐藤健明氏（立命館大学）
「気候変動問題を巡る国際情勢-AGBM7報告」川阪京子氏（CASAコーディネーター）
- 9.21** 第13回 気候変動問題研究会
「日本における太陽光発電の現状と課題」尾形祥子氏（大阪外国語大学）
「再生可能エネルギーをいかに導入するのか」和田武氏（立命館大学教授）
- 11.16** 第14回 気候変動問題研究会
「なぜ、CASA、環境庁、通産省モデルの数値が異なるのか」
上園昌武氏（大阪市立大学大学院）
「気候変動問題対策による経済的インパクト」林宰司氏（京都大学大学院）
「気候変動問題を巡る国際情勢-AGBM8報告」川阪京子氏（CASAコーディネーター）
- 1998.1.11** 第15回 気候変動問題研究会
「COP3を終えて」山村恒年氏（関西学院大学教授）
「京都議定書の評価」早川光俊氏（CASA専務理事）
「COP4に向けての課題」上園昌武氏（大阪市立大学大学院）
- 2.15** 第16回 気候変動問題研究会
「森林の科学と今日の問題」八木俊彦氏（鳥取大学助教授）
「シンクについてシンクする-吸収源について考える」橋本征二氏（京都大学大学院）
- 4.5** 第17回 気候変動問題研究会
「共同実施とクリーン開発メカニズム」加藤久和氏（名古屋大学教授）
「ODAにおける環境配慮の現状と問題」神田浩史氏（地域自立発展研究所）
- 5.17** 第18回 気候変動問題研究会
「温室効果ガスとしてのフロン」泉邦彦氏（元・京都工芸繊維大学教授）
「代替フロンに関する国際交渉と日本の国内政策の現状」
松本泰子氏（東京理科大学諏訪短大助教授）
- 7.5** 第19回 気候変動問題研究会
「日本のエネルギー政策」山村恒年氏（関西学院大学教授）
「京都会議以降の国際動向-6月ボン会議報告-」橋本征二氏（京都大学大学院）
- 8.30** 第20回 気候変動問題研究会
「排出量取引、共同実施、CDMの最近の論点について」川島康子氏（国立環境研究所）
「国内における温暖化防止政策の検討-CASA報告書を中心に-」
上園昌武氏（大阪市立大学大学院）
- 10.25** 第21回 気候変動問題研究会
「国際環境条約の遵守確保メカニズム-モントリオール議定書を素材に」
高村ゆかり氏（静岡大学助教授）
「COP4の争点とCASAのポジションについて」早川光俊氏（CASA専務理事）
- 1999.1.10** 第22回 気候変動問題研究会
「COP4の概要と評価」川阪京子氏（CASAコーディネーター）
「共通だが差異ある責任？～途上国参加をめぐる交渉の現状」橋本征二氏（京都大学大学院）
「京都メカニズム（柔軟性措置）をめぐる交渉の現状と課題」
上園昌武氏（大阪市立大学大学院）

CASA の意見書と提言紹介

- 1988.10.17** 「大気汚染を考える全国市民会議」アピール
- 1989.9.8** 地球環境保全と大気汚染防止のための京都・大阪アピール
- 1990.4.22** アース・デー1990アピール
- 10.19** 日本政府に対する地球温暖化対策についての要望書
- 1991.5.23** ヒューストンサミット（G-7）へNGOの共同提言
- 8.** 「地球憲章」に対するCASAの提言
- 8.22** 地球サミット第3回準備委員会での意見表明
- 11.** 地球環境研究者会議 提言「地球温暖化を防止するために」
- 12.2** OECD環境相会への3NGO連名で提言
- 12.17** UNCEDへの提言「かけがえのない地球を救うために！」
- 12.18** パリ会議の条約問題のワークショップにおける発言
- 1992.9.24** OECDとNGOの非公式会議におけるCASAの声明
- 10.** 「環境基本法」制定に対する要望書
- 12.** 環境基本法案に対するCASAの意見書
- 1993.4.24** よりよい環境基本法を求めるアピール
- 7.13** 東京サミット（G-7）に対する関係諸国NGO共同要請書
- 1994.2** 日本政府の「地球温暖化防止行動計画」の問題点
- 5.** 日本政府の「アジェンダ21」に対するCASA提言の概要
- 7.11** 気候変動条約の通報の審査についての要望書
- 7.** 地球温暖化問題についての政府申入書
- 8.8** 「気候変動枠組条約」の国別報告書（政府素案）に対するCASAの意見書
- 9.19** 「環境基本計画検討の中間とりまとめ」についてのCASA意見書
- 1995.1.27** 地球温暖化問題についての政府申入書
- 3.24** COP1に向けたCASAの提案「地球温暖化を防ぐために」
- 4.22** アース・デー1995ネットワーク・大阪アピール
- 1996.1.31** 地球温暖化問題に関する環境庁のヒアリングに対するCASAの意見
- 7.18** COP3に向けて橋本総理大臣宛のNGO署名（日・英）
- 8.8** 今後の環境アセスメント制度のあり方についての意見（要旨）
- 9.10** 今後の環境アセスメント制度のあり方についての意見（全文）
- 10.24** 地球温暖化問題に関する特別委員会中間報告（案）に対する意見
- 12.9** 気候変動枠組条約事務局に提出された日本政府の議定書案についての見解
- 1997.10.6** 日本政府の温室効果ガスの数値目標提案の撤回を求める声明
- 10.30** 地球温暖化国内対策に関するヒアリングに対する意見書
- 10.31** AGBM8プレスリリース「削減議定書の策定に全力を」
- 10.** CO2排出削減戦略の提言 Progress Report Phase I（日・英）
- 11.19** 気候変動枠組条約第2回国別報告書（案）に対する意見
- 12.11** COP3プレスリリース
「抜け穴だらけの議定書は人為的な気候変動の防止に実効性はない」
- 1998.3.19** 「省エネルギー法」改正案に対する意見書
- 5.20** 地球温暖化防止対策を推進するための政策と措置についての提言
- 7.15** 「産業界におけるCO2排出削減対策について（1998.6.3）」に対する評価
民生部門・業務部門および運輸部門における省エネルギー対策の効果
-通産省見込みとCASA研究の比較-
総合エネルギー調査会需給部会中間報告（電力関連）電気事業審議会中間報告に対する評価